

建築総合デザイン Comprehensive Design in Architecture
--

教員名	建築工学科目全教員							
教員連絡先 (研究室所在地・TEL)	吹田キャンパス　S 1 棟 7 階 7 1 2, 7 1 3, 7 2 5 室, 8 1 1 室, 9 階製図室, 他 電話: 06-6879-7640, 7653							
E-MAIL アドレス	shigeki@arch.eng.osaka-u.ac.jp, mukaide@arch.eng.osaka-u.ac.jp							
履修対象	建築工学コース (2 年次)							
単位	6	セメスター				3		
受講条件								
授業の教育目的・目標 他科目との関連	自分から進んで物事に取り組み, 創り出す能力を育成するための創成型科目である。 自ら建築を学ぶための情報リソースの利用の仕方, 及び, 少人数教育により構造, 計画, 環境各分野の創成型スタディを行う。							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
		○	○	○	○	○		◎
授業計画・概要	テーマ (1 回=90 分)		概要					学習・教育目標
	ガイダンス (1 回)		本授業の構成と履修の仕方や取り組み方を説明する。(包括 1 回)。					H
	建築に関する情報リテラシー・ガイダンス (3 回)		建築に関する図書・施設・情報源などを有効に利用するための基本的な知識を身につける (包括 2 回)。さらに, 建築を見るための基本的な技術を身につける (包括 1 回)。					B C H
	建築の見学と発表 (3 回)		市中の建築を見学し, その特徴と背景を発表することで, 建築・都市を理解するための基本的な知識を身に付け, プレゼンテーション技術を身につける (包括 3 回)。					B C H
	デッサン (3 回)		対象物や空間を適切に表現するための基本的なデッサン技術を身につける (包括 3 回)。					H
	少人数教育による計画分野の創成型スタディ (9 回)		建築の計画を学ぶ端緒として, いくつかの体験的なテーマに自らが取り組むことで, 計画分野の素養を身につける (包括 9 回)。					B C H
	少人数教育による構造分野の創成型スタディ (9 回)		建築の構造を学ぶ端緒として, いくつかの体験的なテーマに自らが取り組むことで, 構造分野の素養を身につける (包括 9 回)。					D E H
	少人数教育による環境分野の創成型スタディ (8 回)		建築の環境を学ぶ端緒として, いくつかの体験的なテーマに自らが取り組むことで, 環境分野の素養を身につける (包括 8 回)。					F H
教科書	特定の教科書は用いない。							
参考図書・文献等								
成績評価方法・評価基準	提出レポートで評価する。							
オフィスアワー	随時 e-mail にて対応							
コメント								